

第37回静岡県少年少女空手道選手権大会

静岡県空手道連盟 会長 服部 貞 諠

理事長 近藤 善之

競技委員長 田辺 豊

1. 開催日時 令和4年4月24日(日)

選手集合・受付・競技開始はカテゴリごと行う。

審判会議(会議室にて) 8:00～ 大会終了予定 16:30

試合開始 8:30

2 会場 静岡県武道館 藤枝市前島2-10-1 TEL:054-636-2332

3 主催 静岡県空手道連盟

4 競技内容

(1)形競技

○個人戦

[1] 小学生1年男子の部	[5] 小学生3年男子の部	[9] 小学生5年男子の部
[2] 小学生1年女子の部	[6] 小学生3年女子の部	[10] 小学生5年女子の部
[3] 小学生2年男子の部	[7] 小学生4年男子の部	[11] 小学生6年男子の部
[4] 小学生2年女子の部	[8] 小学生4年女子の部	[12] 小学生6年女子の部

○形競技個人戦

(ア)①各コートにて学年別男女別に行う。

②1回戦からベスト8の試合まで

・旗方式(勝敗は審判員5名の赤・青旗の多数決)、トーナメント方式で行う。

③準決勝ラウンド

・8名の競技者は2つのグループ(Aグループ、Bグループ)に分けられる。

・演武の順番は、抽選で決定する。

④3位決定戦

・Aグループの2位とBグループ3位、Aグループ3位とBグループ2位で行う。

⑤決勝戦

・各グループの1位同士で行う。

(イ)準決勝ラウンドから得点方式で行う。

準決勝ラウンド・3位決定戦は2名同時、決勝戦は1名ずつ演武する。

(ウ)準決勝ラウンドから決勝ラウンドの帯の色について

・準決勝ラウンド: A・BグループNo.1とNo.3→赤、No.2とNo.4→青

・3位決定戦：Aグループ2位と3位→赤、Bグループ2位と3位→青

・決勝戦：Aグループ1位→赤、Bグループ1位→青。

(エ)①1回戦からベスト8までは、全空連基本形一～四(ゲキサイ第1、ゲキサイ第2、平安、又はピンアン初段～5段)の中から選択することとし、同じ形を繰返し演武することができる。

②準決勝ラウンド(ベスト8)は、全空連第1指定形、第2指定形、または上記①の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰返し演武することができる。

③決勝ラウンドは、①②で演武していない形を選択する。

(オ)準決勝・決勝ラウンドで同点の場合は最高得点、最低得点を比べて高い得点の選手が勝ちとなる。それでも同点の場合は再試合とする。(違う形でも良い。但し、得意形を含めない。)

・準決勝ラウンドは(エ)②で選択した同じ形を演武できる。

・決勝ラウンドは(エ)①②③で選択した以外の新たな形を演武する。

(カ)大会審判団は、全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

(注1)形の呼称は従来のとおり形名だけとします。(基本形という名称は不要)

(注2)基本形の評価は、原則として競技規定に従いますが、一致性を重視する為、

①挙動の増減又は挙動の順序間違いは違反で負け、②変化を加えた場合(立ち方、緩急、技の使い方)は大幅な減点、③その他は減点とします。

(2)組手競技

○個人戦

[1] 小学生1年男子の部	[5] 小学生3年男子の部	[9] 小学生5年男子の部
[2] 小学生1年女子の部	[6] 小学生3年女子の部	[10] 小学生5年女子の部
[3] 小学生2年男子の部	[7] 小学生4年男子の部	[11] 小学生6年男子の部
[4] 小学生2年女子の部	[8] 小学生4年女子の部	[12] 小学生6年女子の部

○競技規定 全空連競技規定及び競技委員会打合せ細則に準じて行う。

(令和4年4月改正ルールに準拠)(大会開催時における最新の全空連競技規定に準拠)

※女子：道着の下に着るTシャツは白地の無地とする。(ワンポイントも不可)

①トーナメント方式で、3位決定戦も行う。

②競技時間内に6ポイント差または競技終了時に得点の多い者を勝者とする。

同点の場合、先取した者を勝者とするが、先取なき場合は主審及び副審にて判定を行う。
再試合は行わない。

③競技時間は1分間でフルタイム制とする。

④安全具 組手競技において下記の安全具を着装すること。

※選手間での安全具の貸し借りは行わないこと。

⑤勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。競技時間終了時に同点で「先取」がない場合は、「判定」をとって勝敗を決する。

(3)組手安全具

(ア) 組手全種目に全空連検定品である小学生用拳サポーター(赤・青リバーシブル)、

メンホーNo.6以上、ボディプロテクター、小学生用インステップガードとシンガードを着装すること。なお、これらの安全具は選手各自において用意すること。

(イ) 小学3～6年生男子組手出場選手は必ずセーフティカップを着装すること。

1、2年生は所属の指導者の判断に委ねる。

(ウ) 安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること

(4)服 装

(ア) 選手は競技規程に沿った清潔な白の空手着を着用すること。

空手着メーカーについては指定しない。

空手着の紐は結ぶこと。紐なしの空手着は不可。

(イ) 金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。

(5)12歳未満の禁止事項について

(ア) 公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定「14歳未満の空手競技・組手試合(12歳未満)」を適用する。ただし、出場試合数及び安全具については本大会実施要項の通りとする。

5 種 目 ○ 形競技(個人戦) ○ 組手競技(個人戦)

・全日本少年少女選手権大会の出場者数(各競技2名)は同大会の要項(未発効)により増減することがある。

6 参加資格 次の(1)～(3)の全てを満たしていることを参加資格とする。

(1)参加支部は静岡県空手道連盟に加盟していること

(2)参加競技部門は大会開催日時点の学年の部とする。

(3)参加選手は(公財)全日本空手道連盟(以下、「全空連」)の会員であること。

※大会前日までに会員申請をしていない選手は、失格とする。

7 参加料 個人戦(1競技・1名) 2,000円 注)形・組手2種目出場できるものとする。

8 参加料振込先

金融機関：清水銀行 中田支店 店番：308 口座番号：普通 2207318

口座名義：静岡県少年少女大会

9 申込み締切り 令和4年3月27日(日)(参加料振込期限)

・振込の際は、「支部名」で振込を行うこと。

※入金確認のため必ず支部名での入金をお願い致します。

・申込書は下記の申込み先まで郵送またはE-mail 送信すること。

(申込書の電子データを下記申込先のE-mail アドレス宛てに請求できる)

・静岡県空手道連盟HP(<https://www.seikuren.com/>)からも申込書をダウンロードできます。

※締め切り日以降の受付は一切行わない。

10 申込み先

静岡県空手道連盟選手権大会実行委員会 堀池 琢馬 住所：〒424-0052 静岡市清水区北脇139 ピアビーンズ1-102 連絡先：090-4793-4068 メールでのお申し込みはこちらまで→E-mail: jkf_shizuoka@yahoo.co.jp
--

11 大会係員及び審判員

審判員の不足が予想されます。各支部からご協力をお願いします。

12 組合せ抽選

- ・抽選は競技委員会にて行う。
 - ・令和3年度(前年度)当大会での入賞選手(ベスト4以上)をシード対象とする。
 - ・前年度に行われた第21回全日本少年少女空手道選手権大会にて各種目1位～3位の選手は、今大会において『スーパーシード選手』として取り扱い、第22回全日本少年少女空手道選手権大会への出場権を得ることができる。
- ※今大会では、該当選手が大会にエントリーした場合、該当選手は直接決勝進出として、順位を決定するものとします。

13 参加上の注意事項(平時からの注意点)

- ・全日本少年少女空手道選手権大会のワッペンは、必ず外して下さい。
- ・競技当日の傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責は負わない。
- ・感染症等への感染が確認されても、主催者はその責を負わない。
- ・参加選手はスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- ・体調不良者や興奮しやすい性格等、相応しくない者は出場させないこと。
- ・空手衣の刺繍の色・紐の有無・形競技による礼の回数については全空連の規定に準じて行うので所属支部内で周知徹底を図ること(申し合わせ事項に規定する場合は、この限りではない)

14 参加上の注意事項(新型コロナウイルス対策)

- ・大会後、新型コロナウイルス等への感染が判明した場合、直ちに支部長を通じて大会事務局へ報告すること。
- ・プログラムの配布は行わないものとする。(県連HPに掲載)
- ・入館の際には検温を行い入場する。(検温を行わないと入館できないものとする。)
- ・1度目の検温で37.5℃以上の場合、2度目の検温(脇下体温計)を実施する。
その際、37.5℃以上の場合には静岡県武道館の規定により入場できない(出場停止)とする。
- ・事前に問診票に必要事項を記入し持参すること。(問診票なければ入館はできないものとする。)
- ・以下の項目に当てはまる選手は出場禁止とする。
ア) 37.5度以上の発熱

イ) 嗅覚や味覚の異常等

ウ) だるさ、息苦しさ等体調不良

エ) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触者

オ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われるものがある者。

カ) 前日までにクラスターが発生した学校の生徒。

- ・表彰式は行わず、コートごと表彰を行うものとする。
- ・別紙集合時間を守って集合すること。※密をさけるため厳守すること。
(種目別集合時間別紙参照)(集合場所、会場入口、会場出口は別紙参照)
- ・各コートに消毒液を湿らせた雑巾を複数枚用意し、足の消毒を行う。
(雑巾は随時洗浄交換)
- ・主審は形、組手ともにホイッスル使用時、マスクを一時的に下げて鳴らす。
- ・監査はホイッスルを使用せず電子ブザーを使用する。
- ・選手は、試合中以外はマスクを着用すること。
- ・集合場所には道着着用の上、集合すること。
- ・形名称や気合などは通常とおり行う。ただし組手試合中は安全具(メンホー)の口元に飛沫防止のため、マウスシールドを装着すること。
- ・防具等の貸し借りはしないこと。
- ・係員の指示に従って行動すること。
※係員の指示に従わない場合は選手の出場を取りやめることとする。保護者が指示に従わない場合においても同様にその保護者の選手(子供)が出場停止となる。
- ・新型コロナウイルスの今後の感染状況によっては、大会開催直前に大会中止もあり得るものとする。

15 大会観客入館について

- ★大会開催1週間前までに、新型コロナウイルス感染状況を考慮して無観客及び条件付きで観客をいれるかを判断する。(大会1週間前までに参加支部及びHPIに告知を行う。)

16 ゼッケン 今大会よりフルネームのみを記載

※文字色は黒字とする。



17 駐車場・他 ・会場の駐車場は使用不可。有料駐車スペースを利用すること。

極力公共交通機関を利用されたい。

- ・履物は各自靴入れ袋等を持参し、個人携行品と共に自主管理すること。